

第22回全国障害者スポーツ大会  
「いちご一会とちぎ大会」卓球バレー交流大会開催要項（案）

1.開催趣旨

近年、注目を集めている日本発祥のスポーツ「卓球バレー」。障がいの有無・程度・種別、また年齢に関わらず誰でも一緒にプレーし楽しむことが出来る究極のユニバーサルスポーツとして日本のみならず海外へも普及が進んでいる。当大会に於いても栃木県内のみならず近隣県を中心に重度障がい者及び高齢障がい者のスポーツ参加の可能性を広げることが期待される。またスポーツを通して障がい者が積極的に地域社会と交流することで、地域における障がい者の受け入れ体制の整備や生涯スポーツの推進に大きく寄与できるものとする。実施にあたり福祉関係者のみならず、一般スポーツ関係者や地域団体、教育関係者等幅広い層と連携を取ることで、障がい者理解の向上、共生社会の一助となる。さらに県外から参加する選手・役員との交流の場、参加した選手の自信に繋がるような大会を目指したい。

2.主 催

栃木県卓球バレー協会

3.後 援（予定）

日本卓球バレー連盟、栃木県障がい者スポーツ指導者協議会

4.開催会場

とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター

住所：宇都宮市若草 1-10-6

TEL：028-678-6677

5.開催日程 2022年10月2日（日）

時間	内容
8：45～9：35	受付
9：20～9：35	代表者会議
9：45～10：00	開会式
10：20～10：50	午前の部：予選リーグ（第1試合）
10：50～11：20	午前の部：予選リーグ（第2試合）
11：20～11：50	午前の部：予選リーグ（第3試合）
11：50～12：20	午前の部：予選リーグ（第4試合）
12：20～13：20	昼食・休憩
13：20～13：50	午後の部：決勝トーナメント（第1試合）
13：50～14：20	午後の部：決勝トーナメント（第2試合）
14：20～14：50	午後の部：決勝トーナメント（第3試合）
14：50～15：20	午後の部：決勝トーナメント（第4試合）
15：40～16：00	閉会式



6.競技規則

本大会は、2018年版日本卓球バレー連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。なお、本大会の使用球は日本卓球株式会社製プラサウンドボールとする。

### 13. 表彰

表彰は上位 3 位までとする（3 位決定戦を実施する）。入賞チームには賞状及びメダルを授与する。

### 14. その他

- (1) 大会出場にあたっては、事前に医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康及び安全に十分留意すること。なお、主催者においてはレクリエーション保険（保険対象日は 10 月 2 日のみ）に一括加入する他、応急処置のみを行うものとし、それ以上の処置を要する場合は各チームで対応することとする。
- (2) 大会中に主催者及び主催者が依頼した者によって撮影された画像については主催者が管理する。また、各報道機関、関係団体のホームページ等で紹介する場合もあるためご了承ください。

### 15. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策実施方針について

別紙『第 22 回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」卓球バレー交流大会における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策実施方針について』及び日本卓球バレー連盟監修の『活動（再開）における留意点』によるものとする。

「いちご一会とちぎ大会」卓球バレー交流大会参加申込書

チーム名 ( ) 内は所属		( )
連絡先 (監督ま たはコー チ)	氏名	
	住所	〒
	電話・FAX	

【選手登録】 写真・動画撮影不可の方は氏名に○印をつけること

No.	氏名	性別	年齢	区分	車椅子使用
1				肢・聴・視・知・精・健	有・無
2				肢・聴・視・知・精・健	有・無
3				肢・聴・視・知・精・健	有・無
4				肢・聴・視・知・精・健	有・無
5				肢・聴・視・知・精・健	有・無
6				肢・聴・視・知・精・健	有・無
7				肢・聴・視・知・精・健	有・無
8				肢・聴・視・知・精・健	有・無

\* 監督、コーチが選手を兼ねる場合は、必ず選手登録も行うこと。

参加費 2,000 円

参加費は大会当日、受付にてお支払いください（釣銭の無いようご準備ください）。